

一西だより



豊川市立一宮西部小学校通信
令和 8年 9月20日 第13号
発行 校長 村上謙一

【学力学習状況調査の結果から】

6年生が4月に行った全国学力学習状況調査の結果を分析しました。本調査では算数、国語、児童質問の3つで学習状況を調査しています。学力には点数で測れる「見える学力」と、これを支える「見えない学力」があります。「見えない学力」は学びに向かう力、人間性とも言えます。本校では「見えない学力」を4つの力に言語化して、この育成に努めています。すなわち、「自分の考えをもつ力」「自分の考えを表現する力」「人を大事にする力」「チャレンジする力」です。

今回は児童質問の4つで、本校児童の「そう思う」と答えた児童の比率が県、全国の平均を上回りました。これらは「見えない学力」をあらわす項目です。

- ★人の役に立つ人間になりたい
- ★学校が楽しい
- ★友人関係に満足している
- ★人と違う意見を言っても否定されない

人の役に立ちたいという思いは、役に立った経験から生まれてくるものでしょう。本校は、「プロジェクト」で、この機会を創り出しています。その経験は、学ぶ場の「楽しさ」を実感するものとなるでしょうし、仲間を募って共にやり遂げることで「友人関係」にも満足できるでしょう。

「人と違う意見を言っても否定されない」と感じている児童の比率が県・全国平均を上回っているということは、学校・教室に同調圧力が少ないことを表しています。学校が、ありのままの自分が出せる場所であることに私は喜びを感じています。ただし、「平均より多い」ということであって、そうではない人もいることを忘れてはいけません。今回は結果の一部を紹介しました。全体的な結果考察は後日、別にお知らせします。



【5年生 野外教育活動】

9月2日(水)～3日(木)、1泊2日の日程できららの里へ行ってきました。ご両親と離れて宿泊することが初めてという子も10人前後いました。



今年は子どもたちの提案で、カレーライスの夕食に焼き野菜がつけました。味付けは薄めの塩味のみでしたが、野外でみんなと食べる味は格別でした。

曇天のため、星空観察のプログラムはスライドショーなどの映像鑑賞に変わりましたが、3名の専門家のお話は楽しくワクワクするものでした。

2日間で子どもたちの素晴らしい姿が見られました。係りが決まっていなかった仕事にすすんで参加する子ばかりでした。その取組も大変丁寧でした。使った場所の後始末もしっかりできました。「ありがとう」がたくさん言えました。これまでは気づかなかった、いろんな人の支えを見つけました。困っている仲間をみんなで支えることもできました。トラブルを学びの機会としていました。

保護者の皆様、子どもたちはたくさんの学びをしました。ご協力ありがとうございました。

【避難訓練】

9月11日(金)緊急地震速報を使った避難訓練を行いました。

【学校保健委員会】

9月15日(火)4限、ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社様から講師をお招きして、「ゲーム・スマホのトラブル対策」を4～6年生が学びました。

【アジア競技大会見学】

10月1日(木)、豊橋市総合体育館で開催されるテコンドーを6年生が観戦します。県下多数の見学希望校の中から、運よく見学することができませんでした。またとない機会ですので、トップ選手のスピードや技、緊張感を存分に味わってきてほしいと思います。